

# (公財) 若狭湾エネルギー研究センター

## 「依頼照射<sup>※1</sup>」ご利用の手引き

2024.4 改定

※1 「依頼照射」…利用者の依頼により、若狭湾エネルギー研究センターが有償でビームを提供するもの

1. 利用時期 (マシンタイム)	各期2ヵ月前にマシンタイム利用を募集		
	稼働月	タンデム加速器	シンクロトロン
	4-6月/9-11月	陽子・ヘリウム	陽子・ヘリウム
	6-8月/11-1月	炭素・ヘリウム・陽子	炭素・ヘリウム (※8月は運転を取り止めています)
	(マイクロ波イオン源イオン注入装置には利用時期の制限はありません)		
2. 利用可能日時	祝日を除く火曜日から金曜日のうち、午前9時から午後9時まで		
3. 利用料金	利用料の算定式: 「本照射」 + 「予備照射」 の合計		
	【別表1「基本料金(①) 本照射時間単価(②) 予備照射時間単価(③) 一覧」参照】		
	本照射	$((①+②) \times \text{照射時間}) + (①+②) \times \text{照射時間} \times 30\% + \text{消耗品費用} + \text{消費税}$	
予備照射	③ × 照射時間 (消費税込み)		
4. 利用条件	<b>申込み</b>		
	・利用時期、照射内容について照射支援室の担当者と相談		
	<b>照射前</b>		
	・「加速器実験申込書」「加速器マシンタイム申請書」(タンデム加速器・シンクロトロンの場合)の提出 ・「マイクロ波イオン源イオン注入装置利用申込書」(マイクロ波イオン源イオン注入装置の場合)の提出 ・「注文書(契約書)」の作成 ・「放射線業務従事者指定登録申請書」「放射線業務従事者の実効線量記録」 「電離放射線健康診断個人票」(任意様式可) 「放射線業務従事者教育訓練の記録」(任意様式可)の提出 (申請者が照射内作業を行わない場合は不要) (別途、施設(エネ研)利用に係る教育訓練の受講必要) ・搬入試材等(材料等や搬入方法について担当者に確認し、返送用の梱包材を持参)		
	<b>照射中</b>		
・操作員を含め原則5名以下で試験(5名超は待機場所の使用料がかかる場合あり)			
<b>照射後</b>			
・搬入試材等の搬出(試験後は速やかに持ち出すこと) ・請求書を受領した日の翌月末までに振込(契約者と支払者は同一であること)			
5. その他	利用の可否については、利用目的や内容に基づき判断させていただきます。 利用予定日の2週間前以降にキャンセルした場合は、基本料金に消費税を加算した額をご負担いただきます。 材料等の暫時保管が必要な場合は担当者と十分相談し、利用後1ヵ月を経過後も保管を継続する場合は、手数料をご負担いただくことがあります。 近くに食事を提供する施設がないため、食事はご持参ください。		

【別表1 「基本料金① 本照射時間単価② 予備照射時間単価③ 一覧」 (R5.1月現在)】

(単位：円)

装置別	基本料金①	本照射時間単価②
		予備照射時間単価③
元素分析・結晶構造解析コース用装置を用いた実験	168,000	52,195
		(税込) 2,410
物性分析コース用装置を用いた実験	168,000	52,195
		(税込) 2,410
生物照射コース用装置 (中エネルギー) を用いた実験	168,000	54,760
		(税込) 5,240
イオン注入装置 (中エネルギー) を用いた実験	168,000	54,287
		(税込) 4,720
生物照射コース用装置 (高エネルギー) を用いた実験	272,000	65,241
		(税込) 21,160
(育種利用の場合)	133,205	85,241
		(税込) 21,160
陽子線がん治療研究装置を用いた実験	272,000	65,713
		(税込) 21,680
(育種利用の場合)	135,565	85,713
		(税込) 21,680
イオン分析コース用装置 (中エネルギー) を用いた実験	216,000	56,908
		(税込) 4,300
マイクロ波イオン源イオン注入装置を用いた実験	121,096	15,137
		(税込) 1,250



【交通アクセス】

舞鶴若狭自動車道敦賀南スマートIC下車 出口すぐ  
北陸自動車道 敦賀 IC下車 約20分  
JR敦賀駅 車で約20分

【お問い合わせ時間】

9:00~17:00

依頼照射に関するお問い合わせは、照射支援室へ

〒914-0192 敦賀市長谷 64 号 52 番地 1

TEL:0770-24-2300 E-mail:[shosha@werc.or.jp](mailto:shosha@werc.or.jp)